

【外科】

1 研修目標

一般目標

比較的頻度の高い外科疾患に対する基本的な診療能力（診断・治療方針の決定・手術手技・術前術後管理・合併症への対応）を身につけるとともに、医師としての人格を涵養する。

行動目標

- (1) 病歴聴取や身体所見を取り記録をまとめられる。
- (2) 診断に必要な検査を計画し、その検査結果から病態を理解し説明できる。
- (3) 病態に応じた治療方針を立案し、その根拠を説明できる。
- (4) 指導医の助言を得ながら、患者および家族に病態・治療方針・治療を行うにあたっての問題点やリスクを説明できる。
- (5) 受け持ち症例をカンファレンスで呈示し討論ができる。
- (6) 医療チームの構成員としての役割を理解し、他職種も含めたメンバーと協調した医療行為ができる。
- (7) 基本的な外科手術の周術期管理（補液・抗菌剤・鎮痛処置・創部観察・ドレーンなど）ができる。
- (8) 清潔操作の意味を理解し、指導医のもとで清潔操作が実践できる。
- (9) 指導医のもとで縫合や結紮、ドレーン挿入、切開排膿などの基本的な外科的手技を実践できる。
- (10) 手術の助手として参加し解剖や機器、手技について説明できる。
- (11) 併存疾患を有する患者の周術期管理や特殊な症例の治療法などについてさまざまな手段で情報を収集して問題を解決できる能力の向上に努める。

2 研修方略

(1) 研修期間

4週間の研修を行う。

(2) 方法

	行動目標	方法	場所	担当者
1	①②③④⑥	実地診療	外来・病棟	指導担当医
2	①②③④⑤	カンファレンス	カンファレンス室	全員

3	⑦	実地診療	病棟	指導担当医
4	⑧⑨	実地診療・講義	病棟・処置室・手術室・ カンファレンス室	指導担当医・ 講義担当医
5	⑩	実地診療	手術室	手術参加医師
6	⑪	実地診療	外来・病棟	指導担当医

(3) 週間スケジュール

曜日	午前	午後
月曜日	病棟業務・手術	手術
火曜日	病棟業務	病棟業務・手術
水曜日	手術症例カンファレンス・ 外来業務	病棟業務・手術・合同カンファレ ンス（外科・消化器内科・放射線 科・病理）
木曜日	外来業務・病棟業務	手術・合同カンファレンス（外科・ 循環器毎月第3木曜日）
金曜日	手術症例カンファレンス・ 病棟業務	病棟回診・手術

3 研修責任者

副院長・外科 部長 古谷 彰

4 研修指導医

外科 部長 井口 智浩
 乳腺外科 部長 岩村 道憲
 外科 部長 小野田 雅彦
 外科 部長 竹内 雅大
 外科 医師 福留 唯里加

5 評価

卒後臨床研修評価機構の評価票Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに従って評価を行う。